

海底超特急マリン・エクスプレス (1979)

メディア TVM アニメ

ジャンル SF アドベンチャー サスペンス

製作国 日本

色彩 Color

時間 91分

1979/08/26 ~

TV放映 10:00~12:00

日本テレビ

【解説】

日本テレビの24時間テレビ内で放映されることが一時期定番となった、手塚治虫の手掛けるアニメスペシャルの第二弾。

西暦2202年、太平洋を横断する海底超特急が完成し、さっそく試運転の日を迎えることに。開発者であるナーゼンコップ博士の息子ロックが運転士となり、出発したマリンエクスプレスの車内には殺人事件の犯人を追う私立探偵のヒゲオヤジを始め一癖も二癖もある連中が乗り込んでいた。やがて運航中に次々と問題が発生し、乗客それぞれの思惑が明るみになる中、ロックは途方もない輩を相手にすることになる。

アトムにサファイヤ、そして写楽など前年の『バンダーブック』以上に手塚作品の著名なキャラが勢ぞろい。それぞれの設定は基本的に本作用のオリジナルだったが、なぜかブラック・ジャックだけは元のままでファンを歓ばせた。

【クレジット】

動画監督	四分一節子 千田幸也 鈴木まり子	
演出	手塚治虫 出崎哲	Osamu Tezuka
チーフディレクター	出崎哲	
製作	島方道年	
企画	吉川斌 都築忠彦	(日本テレビ) (日本テレビ)
プロデューサー	武井英彦 山本智	(日本テレビ) (手塚プロ)
構成	手塚治虫	Osamu Tezuka
原案	手塚治虫	Osamu Tezuka
総作画監督	清山滋崇	
作画監督	西村緋祿司	
メカニカル作画監督	清水恵蔵	
撮影	菅谷信行 宮本勝啓	
美術監督	牧野光成	
編集	井上和夫	
音楽	大野雄二	

設定デザイン

声の出演

坂口尚

富田耕生

小山茉美

武岡淳一

野沢那智

清水マリ

豊田真治

勝田久

大塚周夫

肝付兼太

千葉耕市

太田淑子

矢田耕司

伴俊作

ミリー

ロック

ブラック・ジャック

アダム

佐々木

ナーゼンコップ

クレジット

シャラク

ドンドラ

サファイア

スカンク